

まちの話題

~町で起こった出来事を紹介~

第62回町民文化祭

芸能祭・音楽祭(11月8日・9日)



芸能祭は、31団体が出演し、民謡・フラダンス・詩吟など、日頃の活動で磨き抜かれた技を披露しました。

音楽祭は、中学、高校の吹奏楽部や合唱団体、弦楽器やリコーダーの合奏団体など、14団体が出演し、練習の成果を存分に発揮しました。最後は、町歌「明日をひらく」の演奏で締めくくりました。

フォト
ギャラリー



表彰式典



表彰式典では、自治功労者や人命救助、教育文化、スポーツに尽力された団体個人の方々に対し、表彰状が授与されました。今年度は55名の方が表彰されました。

詳しくはこちら



文化作品展(11月8日・9日)

学校作品展(11月15日・16日)



文化作品展・学校作品展では、絵画、書、手工芸、工作、障がいのある方の作品など、随所に工夫が施された個性の光る作品が揃い、訪れた方の目を楽しませました。

囲碁大会(11月9日)

老人福祉センターで囲碁大会が行われ、白熱した対局を繰り広げました。

優勝 伊藤 啓二郎 2位 宮内 則行 3位 山道 寿尚

文化講演会(11月3日)
「中江有里講演会」

「読むこと、生きること
～わたしの本棚をめぐって～」



長与町民文化ホールにて、女優・作家・歌手として幅広く活躍する中江有里さんをお招きして、「読むこと、生きること～わたしの本棚をめぐって～」と題して講演いただきました。ご自身の人生の歩みをその時々で読んでいた本と共に語られた中江さん。読書は自身への投資であり、大きな財産。読解力、集中力、想像力を合わせた読書力は、人生を充実させていくために必要な力であると述べられました。来場者の方からは「読書の喜びや、人生での役立つ知識の身につけ方を教えていただいてとても感動しました」「本来読むことは好きですがまた違った見方で読めるのが楽しみです」など多くの喜びの声をいただきました。



秋の褒章・叙勲

令和7年秋の褒章・叙勲の受章者が決まりました。受章者の皆さま、誠におめでとうございます。それぞれの分野における、永年のご苦労に対し、心から敬意を表しますとともに、今後なお一層のご活躍とご健勝をお祈りいたします。



藍綬褒章

岡田 義晴 さん

自衛官募集相談員。瓊浦高校で38年間教諭を務め、進路指導で自衛隊と関わりました。
現在は長与町議会議員を務め、町政に貢献されています。



瑞宝中綬章

橋本 健夫 さん

長崎大学名誉教授。長崎大学および教育学部の運営と教育に尽力し、その発展に貢献されました。



瑞宝小綬章

青崎 孔 さん

元公立高校長。大村高校数理探究科を新設し、科学技術の発展に寄与する人材育成に貢献されました。

ご寄附をいただきました



このたび、明治安田生命保険相互会社様から、健康づくりに役立ててもらいたいと「私の地元応援募金」という従業員募金と会社拠出寄附をマッチングしたご寄附をいただきました。

寄附金は趣旨に沿って、健康づくり事業の充実のため有意義に活用させていただきます。ありがとうございます。

お米をご寄贈いただきました



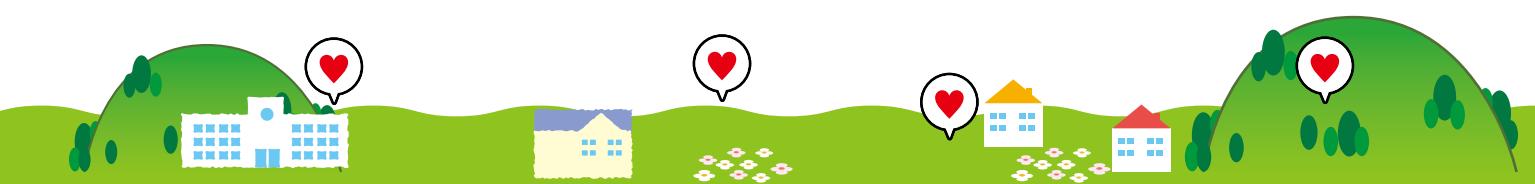
※代表で来庁された井上様より寄贈された新米『にこまる』

町内で農業を営む一平地区の井上様、南田川内地区の岩本様、中通地区的山口様、他有志の方々より、大切に育ててこられました新米(30kg×7袋)を今年も寄贈いただきました。

新米の品種は『にこまる』で、ふっくらしてモチモチした食感で、暑さに強く、県内で作付けが推進されているお米です。

井上様は、ドローンの免許を町補助を受けて取得し、水田への農薬散布を町内各地から受託するなど先進的な取り組みをされています。

ご寄贈のお米は、町内の小中学校の給食で美味しいただきます。



図書館まつり&健康ひろば



(えほんdeハロウインクッキング) 親子料理教室



(えほんdeハロウインクッキング) 絵本読み聞かせ



(図書館まつり) えほん侍による絵本ライブ



(健康ひろば) 飛奈卓郎教授による講話

11月1日・2日、令和9年4月開館予定の新しい複合施設「ホンテラッセ長与」の開館に向けたイベントとして、図書館と健康センターが合同で「図書館まつり&健康ひろば」を開催しました。

1日の図書館まつりでは、「スペシャルおはなし会」や「えほん侍による絵本ライブ」、ブックリサイクルなどを実施し、親子で本に親しむ楽しい時間となりました。館内では子ども俳句展や利用グループ展示も行われ、活動の成果を紹介しました。また、「えほんdeハロウインクッキング」では、絵本の読み聞かせのあと、親子でハロウイン風にデコレーションしたお子様ランチを作り、会場は笑顔とおいしい香りに包まれました。

2日の健康ひろばでは、体組成や骨密度の測定、親子あそび、長崎県立大学・飛奈卓郎教授による講話などが行われ、健

康づくりへの関心が高まりました。移動図書館「ほほえみ号」も登場し、本と健康をつなぐ楽しいひとときとなりました。

ご参加・ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

“急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし” 西彼杵分会防火パレード



11月9日、全国一斉秋季火災予防運動期間(11月9日から15日)に合わせて、長与町と時津町で構成する長崎県消防協会西彼杵分会により実施されました。

消防車など4台で長与町と時津町をまわり、火災予防を呼びかけました。

戦争の悲惨さと平和への思いを後世へ -長与町殉国者追悼式-



10月25日、町民文化ホールで行われ、遺族の方々など約100人が参列しました。式では参列者による献花、黙祷などが行われ、戦争犠牲者への追悼の意が捧げられました。

町遺族会の深堀会長は、「戦争の悲惨さを継承していくことが私たちに課せられた使命であり、安全安心な暮らし、平和な地域社会の実現のため、微力ながら努めていきたい。」と謝辞を述べられました。



百歳の長寿を祝って

町より、お誕生日に訪問し、
お祝いの言葉と記念品をお贈りしました。



出口 善次郎 様(大正14年10月20日生まれ)

ご家族にお祝いされる中、百寿をお迎えになられました。百歳になられた現在もご家族とご自宅で過ごされ、食事や服薬の管理など、身の回りのことはご自分でなさっておられるそうです。

普段の過ごし方

起床から就寝まで規則正しい生活をされています。朝晩2回の血圧測定を約10年間続けておられ、記録もご自分で取られています。読経も毎日欠かさず、お経は全て記憶されているそうです。

若いころのこと

終戦後、長年造船業に従事され、作業長として船の建造や修理に携わってこられたとのことです。退職後は奥様とのご旅行やバイクでのツーリング、魚釣りなど、楽しい時間を過ごされてきたそうです。

これからもお元気に、生き生きとお過ごしください!!

上長与地区公民館・コミュニティまつり



10月25日・26日、昨年度までの「上長与地区公民館まつり」から、「上長与地区公民館・コミュニティまつり」と名称を変え、盛大に開催されました。

公民館、コミュニティ運営協議会、自治会を中心に準備を進め、また事前には地域の老人クラブの方々により、敷地内の清掃を行っていただくなど、正に地域が一体となって準備を進めてきました。

展示では書道や写真、児童生徒作品など、主催講座や自主講座の力作が展示されました。

ステージ発表では、合唱や器楽演奏、ダンスなど講座で頑張ってきた5団体が成果を発表しました。また地元で活動する「岳ノ社中」による民舞と和太鼓、郷土芸能である「平木場浮立」や「本川内琴ノ尾太鼓」、そして子どもたちの「クラシックバレエ」の演技によりステージがいっそう華やかになりました。

他にも、軽食コーナー、濱村珈琲の出張販売、お茶席接待、直売所すわだ、健活コーナーに加え、青少協による初の試みである「子どもわくわくパーク」にも多くの来場者を迎え、みんなで楽しみました。

「中学生のための男女間の暴力防止授業」



高田中学校



長与中学校



長与第二中学校

長与町では、町内の全中学校において男女間の暴力防止授業を開催し、子どもたちが当事者にならないための教育を行っています。6月27日に高田中学校の3年生、9月29日に長与中学校の2年生、10月30日に長与第二中学校の2年生を対象に、「中学生のための男女間の暴力防止授業」を開催しました。NPO法人DV防止ながさきから講師の先生を迎えて、生徒たちの寸劇も交えながら、対等な関係を築くために必要なことを学びました。

「デートDVはやってはいけないし、相手の意見をちゃんと聞くことが大切だと感じた」「相手の気持ちを考える大切さがわかった」などの意見が寄せられました。

生徒たちは熱心に講師の先生の話を聞き、男女間の暴力に関する知識を深めています。



シニアフェスタ



10月23日、町民体育館で老人クラブ連合会主催により開催されました。このイベントは、老人クラブに加入していない方々を対象に、老人クラブの活動を体験してもらうことを目的に開催され、ペタンクやボッチャ、クロリティなど4種目のスポーツを老人クラブの会員と一緒に楽しく行いました。

このようなイベントは初の試みでしたが、非会員の方々もたくさん参加され、皆で大いに盛り上がり、これを機に老人クラブに加入される方もいらっしゃいました。

**町老人クラブ連合会では
新規会員を募集しています！**

第8回ペタンク選手権大会



10月15日、ふれあい広場で老人クラブ連合会主催により開催されました。町内老人クラブから約100名が参加し、小学校区別にチームを分けて実施されました。競技中は参加者の笑顔と笑い声が絶えず、楽しく活動されていました。優勝は長与北小校区チームでした！おめでとうございます！

住み慣れた地区の仲間と楽しく活動しませんか？
興味がある方は、長与町老人クラブ連合会 ☎095-883-7760
または、役場福祉課高齢者福祉係 ☎095-801-5826 へ

手話の普及促進を目指して



手話は、耳が聞こえない方の皆さんにとって大切な言葉であり、音声日本語とは異なる文法体系により手指の動きや表情を使って視覚的に表現する「言語」です。

この手話の習得、使用の支援、継承、発展を目指し、令和7年6月に「手話施策推進法」が施行されました。その中で、9月23日が「手話の日」と定められ、長与町でも期間中に役場庁舎内に「手話の日」ブースを設け、平和の象徴であり世界ろう連盟(WDF)のロゴの色でもある青色でライトアップを行いました。

長与町では、福祉課に手話奉仕員を配置し、手話支援を行っています。毎年手話講座も開講していますので、興味がある方はお問い合わせください。

問 福祉課 障害者福祉係 ☎095-801-5827

第52回町民卓球大会



10月19日、長与町民体育館で開催されました。多くの参加者を受け、個人戦・家族戦・自治会対抗団体戦を盛況の内に終えました。来年度は、さらに自治会員が絆を深められる大会になるよう、参加資格等の見直しを検討しております。

自治会対抗
団体戦

1位 百合野
2位 青葉台・南陽台
3位ニュータウン西、三根